科目名: 成人歯科学Ⅰ＜歯周＞	必修	1単位(45時間)
(Periodontology)		

履修年次/時期: 1年次 後期　　授業形態: 講義

主担当教員: 長谷 徹

主担当教員詳細: 歯科医師の実務経験40年有:保存治療の指導医(専門医)としての見識と経験を活かして臨 場感のある講義を行うことで、学生に興味を持ってもらえる、有意義な講義となるよう努力します。

担当教員名: 角田 晃

学修目的	一般目標として、成人歯科学Ⅰ<歯周>では、歯周治療の全体像を学び、治療の流れを理解して歯科衛生士業務の意義を理解し、さらに、歯周治療における歯科衛生士の役割の重要性をしっかり認識してもらうことで、歯周治療の一翼を担える優れた歯科衛生士となることを目指します。 関連するCP: CP2,CP3　　科目No. S1C09H21		
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1)生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	－
		(2)医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	○
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1)教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	－
		(2)専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3)社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	－
	3. 口腔の健康支援を通し全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1)多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	－
		(2)優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	○
		(3)歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	－
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP		
到達目標	1. 歯周病の種類と病態を説明できる。 2. 歯周病のリスクファクターを説明できる。 3. 歯周病に関する指数を算出し、説明できる。 4. 歯周病に必要な口腔内診査の種類と方法を説明できる。 5. 歯周病の基本治療の重要性を理解し、説明できる。 6. 歯周外科治療の種類と療法の目的について説明できる。 7. 固定法、根分岐部病変の治療について説明できる。 8. 歯周治療後の再評価について説明できる。 9. メインテナンス、サポーティブ・ペリオドンタル・セラピーの重要性を理解し、説明できる。		
授業概要	成人歯科学Ⅰ(歯周)では歯周治療の全体像を学び、治療の流れを学修し、歯科衛生業務の意義を理解する。歯周治療における歯科衛生士の役割の重要性を認識し、歯周治療の一翼を担える優れた歯科衛生士を養成することを目指す。		
評価方法	筆記試験(90%)、授業態度・課題への取り組み(10%)の総合評価 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・復習時間	【予習】0.5時間 【復習】0.5時間		
教科書	【歯科衛生学シリーズ】歯周病学 医歯薬出版株式会社		
参考書	歯周病治療の基礎と臨床 第2版 永末書店 臨床歯周病学 第2版 医歯薬出版		
ｵﾌｨｽｱﾜｰ連絡先	長谷:月・水・金 12:10～12:50 16:00～17:30 4号館 2F 長谷研究室・ 臨床基礎統合ゼミ準備室　nagatani@kdu.ac.jp 角田:月―金 16:30～17:00 4号館 2F 角田研究室 tsunoda@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします。		

実施回	第1回	実施日	2026/09/08 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯科保存学の修復学、歯内治療学、歯周治療学の概略と目的を理解し、そのひとつの歯周治療学の役割・意義を理解します。	予習	歯周治療とは				
		復習	歯周治療学とは				
		キーワード	歯周病予防・治療と歯科衛生士				
授業形態	講義	担当	長谷				

実施回	第2回	実施日	2026/09/15 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周組織とは何か、歯と歯周組織の構造と機能を理解し、健康な状態と病的な状態を図で説明できる。	予習	歯周組織の構造				
		復習	健康な歯肉、病的な歯肉				
		キーワード	歯間乳頭歯肉、遊離歯肉、付着歯肉				
授業形態	講義	担当	長谷				

実施回	第3回	実施日	2026/09/29 (火)	時限	3	班	
授業計画	歯周疾患とは何か、その原因と分類を理解することで、歯肉炎と歯周炎の違いが説明できる。	予習	歯肉炎の発生と進行のメカニズム				
		復習	歯肉炎と歯周炎の違い				
		キーワード	歯周病のリスクファクター				
授業形態	講義	担当	長谷				

実施回	第4回	実施日	2026/10/06 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の原因であるプラークの形成過程について理解し、プラークと歯周病の関連を説明できる。	予習	プラークとは				
		復習	プラークと歯周病の関連				
		キーワード	プラークの形成、PCR				
授業形態	講義	担当	長谷				

実施回	第5回	実施日	2026/10/13 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の分類①として、歯肉炎と歯肉増殖症についてその病態と違いについて説明ができる。	予習	歯肉増殖症とは				
		復習	歯肉炎と歯肉増殖症の病態				
		キーワード	歯肉増殖症				
授業形態	講義	担当	長谷				

実施回	第6回	実施日	2026/10/20 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の分類②として、辺縁性歯周炎の分類を理解し、それぞれの病態とその違いが説明できる。	予習	辺縁性歯周炎とは				
		復習	辺縁性歯周炎の病態				
		キーワード	口腔内検査、辺縁性歯周炎				
授業形態	講義	担当	長谷				

実施回	第7回	実施日	2026/10/27 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の治療法①として、その基本的な流れ(歯周基本治療、外科処置、最終治療、メインテナンス)を理解し、説明できる。	予習	歯周病基本治療の週類について				
		復習	歯周病基本治療				

		キーワード	プラークコントロール、スケーリング・ルートプレーニング
授業形態	講義	担当	長谷

実 施 回	第8回	実 施 日	2026/11/10 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の治療法②-1として、プラークコントロールの重要性とモチベーションの関連について理解し、その実践ができる。	予　習	口腔衛生指導における歯科衛生士の役割について				
		復　習	口腔清掃指導の重要性				
		キーワード	口腔衛生指導のテクニック・モチベーション				
授業形態	講義	担当	長谷				

実 施 回	第9回	実 施 日	2026/11/17 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の治療法②-2として、ブラッシングテクニックのポイントを理解し、その実践ができる。	予　習	口腔清掃法				
		復　習	ブラッシングのポイント				
		キーワード	ブラッシングテクニック				
授業形態	講義	担当	長谷				

実 施 回	第10回	実 施 日	2026/11/24 (火)	時限	3	班	
授業計画	歯周疾患の治療法②-3として補助的清掃用具の種類(デンタルフロスと歯間ブラシ)とその特徴を理解し、臨床において実践ができる。	予　習	補助的清掃用具の種類と特徴				
		復　習	デンタルフロス・歯間ブラシの使用方法				
		キーワード	デンタルフロス、歯間ブラシ				
授業形態	講義	担当	長谷				

実 施 回	第11回	実 施 日	2026/12/01 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の治療法③として、歯周基本治療としての スケーリング・ルートプレーニングの重要性を理解し、その目的と治療上のポイントが説明できる。	予　習	歯周基本治療				
		復　習	スケーリング・ルートプレーニングの目的と治療				
		キーワード	スケーリング、ルートプレーニング				
授業形態	講義	担当	長谷				

実 施 回	第12回	実 施 日	2026/12/08 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の治療法④として、歯周外科療法の分類を学び、それぞれの目的と特徴が説明できる。	予　習	歯周外科療法の目的				
		復　習	歯周外科療法の分類と特徴				
		キーワード	歯周ポケット掻爬術、新付着術、歯肉切除術、歯肉剥離掻爬、歯周形成手術、歯周組織再生誘導法				
授業形態	講義	担当	長谷				

実 施 回	第13回	実 施 日	2026/12/15 (火)	時限	4	班	
授業計画	歯周疾患の治療法⑤として、メインテナンスの意義のそのポイントを学び、臨床において実践できる。	予　習	術前・術中・術後の歯科衛生士の役割				
		復　習	メインテナンスの重要性				
		キーワード	セルフコントロール、サポーティブ・ペリオドンタル・セラピー				
授業形態	講義	担当	長谷				

実 施 回	第14回	実 施 日	2027/01/07 (木)	時限	1	班	

授業計画	外科的歯周治療の基本手技と使用器具について説明できる。	予　習	外科的歯周治療の基本手技
		復　習	基本手技と使用器具
		キーワード	治療後の再評価、消毒・滅菌
授業形態	講義	担当	長谷

実 施 回	第15回	実　施　日	2027/01/07 (木)	時限	2	班	
授業計画	まとめ	予　習	歯周治療に関わる歯科衛生士の役割				
		復　習	歯周治療に関わる歯科衛生士の役割				
		キーワード	歯周基本治療				
授業形態	講義	担当	長谷				